



力を合わせて最後まで!! この気持ちを心に<sup>きざ</sup>刻んで子どもたちは運動会に臨みます。年長児と年中児たちの表情や態度からそのようすが伺えるでしょう。1人では出来ないけれどおとこだちと力を合わせるとこんな事も出来るんだ...を実体馬乗します。  
クラス単位 学年単位のプログラムにご期待ください。

■子どもたちはスケールの大きな運動会をみんなの力を合わせてやりとげます。

教師の指示にテキパキと反応するので準備が早く進行がスムーズです。

■ハロウィンパーティのお知らせ

子どもたちの夢が広がるハロウィンパーティを10月24日(火)に行います。決して豪華さを競うものではありません。夢の広がりのお手伝いです。

みんなの力を合わせるのでおゆぎも バレーも組体操やリレーを見ごたえのあるものになります。



頭の上にひとつのせただけでも広がります。お家から着て来てください。朝のバスの中 夢いっぱい! 道行く人達 びっくりですね♡

ホプニングのソーラン節は、会場のアリーナをつばみ組さんたちと交えて全てを埋めつくします。

一人ひとりに聞く力が育ち、学ぶ力が育ち、うれしいことに強い心と体の力を育ててきました。期待してください。



## 心の育ち

以前から気になり、腹が立つニュースと言うか事件があります。それは何かと言うと学校の、生徒間のいじめの問題です。

学校にはこどもの、生徒の安全を守らなければならないと言う役割がある筈です。

栃木県で起きた2年前の女子中学生の自殺の原因は、当初はいじめに非ずとの市教委の判定。しかし、両親の熱心な訴えの結果はいじめと判定されました。

この学校と市教委には呆れるばかりで腹も立つが、更に腹が立つのは加害者たちで、ニュースや報道にはいっさい載っていない。

被害者側の報道も大切な一面ですね。

もちろん未成年の人のプライバシー保護の主旨は理解できますが、加害者たちは、いじめが自殺の原因と判定された結果を知ってどんな反省があったのか、それともほくそ笑んでいたのか...

学校として、加害者たちへ事件後どのような指導が成されて、その結果も知りたいです。

他人の痛みを知らずとしない育ちがあつて来たのでしょうかね。家庭でも日常の生活の中で沢山教える事があります。

幼児期の育ちが大きく影響します。心してください。